

茨城県立こども病院を受診された方へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	小児のグラム陰性菌菌血症における多剤耐性菌の疫学および薬剤耐性と臨床経過の関連の検討
当院の研究責任者	小児感染症科 石井 翔
他研究機関および各施設の研究責任者	東京都立小児総合医療センター、静岡県立こども病院、大阪母子医療センター、千葉県こども病院、兵庫県立こども病院、あいち小児保健医療総合センター、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター、神奈川県立こども医療センター、長野県立こども病院、宮城県立こども病院 研究代表者 村田 陽
本研究の目的	「薬剤耐性」に起因する感染症の増加は世界的な課題です。とくに多剤耐性グラム陰性桿菌感染症は、小児医療現場においても重要な問題となっています。小児領域に特化した多剤耐性菌サーベイランスが世界的に推奨されていますが、本邦では2017年以降全国的な調査が行われていません。そこで私たちは2017年～2025年の全国11の小児病院においてグラム陰性菌菌血症に関連する疫学調査を行います。
該当期間・対象者	対象者：2017年4月1日～2025年3月31日までの期間に、共同研究機関に入院した患者で選択基準*をすべて満たしたもの。 *1)年齢が18歳未満 2)血液培養検査からグラム陰性菌が検出された患者
研究の方法	後方視的観察研究
他機関への情報提供	患者情報・臨床情報の提供を行う。 個人の特定につながる個人情報、患者から得られた検体は取り扱わない。
個人情報の取り扱い	参加者を特定できる個人情報は収集・提供を行わない
利益相反	本研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反はない。
問い合わせ先	茨城県立こども病院 小児感染症科 石井 翔
備考	